



すぎく

令和4年10月31日

No.513

杉並区立杉並第九小学校だより

「当たり前」のことを 「当たり前」に

校長 岩崎 吉伸

朝、元気に「おはようございます」と言う。食事の時には、「いただきます」「ごちそうさま」と言う。友達が何かしてくれた時には、「ありがとう」。間違えてしまったときは、「ごめんなさい」。また、しなければならぬことには、一生懸命に取り組む。できないことがあっても、くよくよせず、次のことに挑戦する…。これらは、「当たり前」の所作だと考えます。けれども、これらのことがなかなか身に付かない子供もいます。

こんな話があります。ある寺で修行していた若い僧が、いつになっても仏の道を教えてくれない和尚に、次のような言葉を言います。「仏の道を学ぼうと修行しているのに、和尚は何も教えてくれませんか。どうしてですか」。すると和尚は、こう答えます。「いつも教えているではないか」。不思議に思って若い僧が、「私には思い当たりません」と聞くと和尚は、次のように答えます。「食事を作ってくれたときには、おまえに『ありがとう』と言っていたらいい。お茶を入れてくれたときにも『ありがとう』と言って飲んで。さらに、おまえが『おはようございます』と言ったら、必ず『おはようございます』と返している。これ以上、お前に何を教えるというのだ」と答えました。若い僧は何日も考えました。その結果、和尚が感謝することの大切さだけでなく、あいさつや感謝の気持ちを「当たり前」のこととして行動できることの大切さを教えてくれているのだ、と気が付きました。

それぞれに感じてもらったらよいのですが、今、この話を思い返して「当たり前」の難しさや大事さを考えています。子供たちの「当たり前」は、身近な大人が作り出すと改めて思います。学校で教える必要、そして、同じように家庭でも教える必要を感じます。「当たり前」は、決して子供が作り出すものではなく、周りの大人が教えることなのだ。

9月下旬に、5年生は富士学園移動教室を体験してきました。子供たちは、初めての移動教室で集団行動を学びながら、自分の役割を果たそうと精一杯努力していました。宿舎を出発する前の「閉園式」では、お世話になった方々に対して、代表児童が感謝の気持ちを述べ、全員一緒に「ありがとうございます」とあいさつしました。普通なら、これだけでよいのですが、式が終わった後に、一人一人が宿舎の方に自分の言葉でお礼を伝えるともっとよいことを話しました。すると、5年生の子供たちは、一人一人が宿舎を出るときに「三日間、お世話になりました」「おいしい食事をありがとうございました」などとそれぞれの言葉で感謝を伝えていました。宿舎の方々は、満面の笑みでした。

先日、弓ヶ浜移動教室から帰校した6年生の子供たちの行動も素晴らしかったです。感謝の心が育っている杉九児童を誇りに思いました。

「当たり前」のことができると周りも自分自身も気持ちよく過ごせるようになっていきます。

11月の生活目標

すすんで仕事をしよう

子供達の学校生活は教職員や家族、地域の方などたくさんの支えによって成り立っています。しかし、支えられているだけでは本当の意味での成長にはつながりません。自分たちの学校生活は自分たちでより良いものにしていく。そのような意識をもつことがとても大切です。子供達には、当番活動、係活動、委員会活動など様々な活動を通して、自立心や社会性、友達を思いやる心、創意工夫する力などを身に付けてほしいと願っています。誰かのために行動したり、学校のために頑張ったりして、今やっている仕事自分以外の誰かの役に立ち、感謝されていることが実感できたとき、子供達は大きく成長します。みんながすすんで仕事ができるように、声をかけていきます。

杉並区教育委員会のホームページがリニューアルされました。

- 1 「杉並で学ぶ子どもたち」
- 2 「地域と共に創る教育」
- 3 「杉並区教育ビジョン2022」、の3つのページから紹介されています。右のQRコードからぜひご覧ください。



6年生 移動教室

「自律」する力を高めた弓ヶ浜移動教室

10月24日（月）から10月26日（水）まで、2泊3日の弓ヶ浜移動教室に行ってきました。「歴史を味わう一日」「自然を味わう一日」「感謝する一日」をテーマに、下田市でペリー来航の歴史を学んだり、海辺での磯観察で海の自然を学んだり、楽しい移動教室を支えてくれた方々に改めて思いを寄せたりする活動に取り組みました。

学校や家庭を離れた場で、自分たちで生活と学びを創る経験を通して、「自分で考え、判断し、行動する」という「自律」する力を高めていくことができました。これからの学校生活においてもこの力を発揮し、頼れる6年生へとレベルアップしていけるようにしていきます。

杉九子ども祭り

10月8日（土）に杉九子ども祭りがありました。学校全体で行われるのは3年振りで、活気が溢れ、児童一人一人が充実した表情を浮かべている様子を見ることができて、嬉しく思いました。下校時には「楽しかった!」「来年も楽しみ!」などの声が多く聞くことが出来ました。



音楽会

芸術の秋、3年に1度の校内音楽会が11月25日（金）児童鑑賞日・26日（土）保護者鑑賞日で行われます。

子供たちはこの晴れの舞台に向けて、いま、一生懸命取り組んでいます。

プログラムは学年ごと、それぞれの特徴が生きるように工夫しました。是非、子供たちの努力の結晶を見て聴いて楽しんでいただければと思います。

縦割り班活動

学年をまたいで班をつくり活動しています。6年生の班長が、班長会を実施して、全学年が楽しめる活動を考えて、昼休みに楽しく活動しています。縦割り班での活動を通し、異学年の子ども同士の交流を図り、思いやりの心が育んでいければと思います。



11月の予定表

朝…全校朝会

安…安全指導

SC…スクールカウンセラー来校日

日	曜	会	SC	行事予定	日	曜	会	SC	行事予定
1	火		SC	小中一貫研修 5時間授業	16	水			委員会活動 給食費引落日
2	水			校内研究会	17	木		SC	B時程・就学時健診（13:10 下校）
3	木			文化の日	18	金			クリーン活動終 小児生活習慣病予防健診⑤
4	金	安		お話お話①② 社会科見学⑥	19	土			
5	土				20	日			
6	日				21	月	朝		避難訓練（二次避難）
7	月	朝		クリーン活動始	22	火		SC	避難訓練 予備日
8	火		SC		23	水			勤労感謝の日
9	水			B時程（13:10 下校）	24	木			
10	木			縦割り班活動	25	金			音楽会（児童鑑賞日）
11	金			理科出前授業⑤	26	土			音楽会（保護者鑑賞日）
12	土				27	日			
13	日				28	月			振替休業日
14	月	朝			29	火		SC	
15	火			社会科見学③	30	水			校内研究会